



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2017年度~2018年度
7月報 Vor. 107
強調月間テーマ

キックオフ・YMCA サービス
ASF・RBM

7月例会プログラム

と き : 2017年7月14日(金)
19:00~21:00
と ころ : YMCA 会館新館 3階

司会 土谷 明男

開会挨拶と点鐘 会長 土谷 明男
ワイズソング
ワイズ信条

- 1 自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1 青少年のために YMCAに尽くそう
- 1 世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1 義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとうろ
- 1 会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・食前感謝 熊谷 光彦

卓話 ゲストスピーカー
ネス君(藤井 洋太さん)
「みんなの食堂」

ハッピーバースデー&おめでとう結婚記念日

スマイル 柳瀬 久美子

茨城YMCA報告 和田 賢一

報告と協議

閉会挨拶と点鐘 会長 土谷 明男

国際会長主題 : とともに、光の中を歩もう
アジア地域会長主題 : ワイズ運動を尊重しよう
東日本区理事主題 : 広げよう ワイズの仲間
関東東部部長主題 : 義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう
茨城ワイズ会長主題 : 「ワイズはYMCAの「お兄ちゃん」へ！」

今月の聖句

わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと、これがわたしの戒めです。

ヨハネの福音書 15章 12節

巻頭言

熊谷 光彦

人間にとって最も大切なものは？ 聖書的には「それは愛である」が正解だろうか。では、「愛」とは何か。コリント信徒への手紙 13章 4節~7節には、こう書かれている。

4 愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。5 礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。6 不義を喜ばず、真実を喜ぶ。7 すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。

ある人が、「愛」という字を「私」という字に置き換えて読んでみないと言った。

4 私(は)は忍耐強い。私(は)は情け深い。ねたまない。私(は)は自慢せず、高ぶらない。5 (私(は)) 礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。6 (私(は)) 不義を喜ばず、真実を喜ぶ。7 (私(は)) すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。

何と難しいことか！

人間社会では相変わらず、事件、事故、いじめ、テロ、環境破壊…温室効果ガスによって自然が壊され、過去には人間によって絶滅させられた生き物は数知れないという。そして幾度もの戦争。それでも神は人間を愛してくれているのだろうか。地上の人間を「悪人だらけ」に見てはいないだろうか。人間を作ったことを後悔してはいないだろうか。

我々は医療を進歩させたが「個」の命を無限にすることはできていないし、たぶん聖書にある120年さえ難しい。「個の命」は、いつか死ぬことになる。それなら我々人間は、「個の命」よりも「種の命」への愛を第一に考えなければならないはずである。そのために、我々はもう、頑張らなくてもいいのではないかと。これ以上頑張るとCO2がたくさん出てしまう。自然が壊れてしまう。他の生き物たちが絶えてしまう。聖書が言うように、今日着るものと今日食べるものと今日寝るところがあれば…。我々人間が子孫に遺してやれる最大の「愛」は、高速道路でも高層ビルでも原子力でもなくて、自分自身が存在したことさえも知られないように静かに一生を終えることではないかとさえ思ってしまう。

6月例会報告

出席者 会員 6名 メネット 0名
スタッフ 2名 リーダー 3名
ゲスト 0名 出席総数 11名
在籍者会員数 15名 会員出席率 40%

【茨城ワイズ 6月例会報告】

6月16日に例会を実施いたしました。ワイズメン6名のほか、リーダー3名の参加があり、とても盛り上がった会となりました。

卓話では、2016-2017年度の関東東部会長を務められた片山ワイズメンにより、「橋の世界」をテーマに話していただきました。橋に関する一般的な話から、従事されておられる橋梁のお仕事まで幅広く話を展開していただきました。橋への愛情、そして橋の世界へのロマンを感じさせる素晴らしい内容でありました。ワイズメンバー一人ひとりがお互いのことを改めて知ることの重要性を実感する卓話となりました。片山ワイズより、学生時代の「冒険旅行のはなし」についても話を用意していただいておりますので、次月以降に再度卓話を設定することとなりました。

スマイルでは、6月に会長を務めを全うされる稲本ワイズ、また7月より会長を務める土谷ワイズより、それぞれごあいさつがありました。

その後以下の件につき報告と協議を行いました。

◆まつりつくば 8月26日と27日の両日開催 飲み物とホットドッグの販売予定：担当 片山ワイズ、熊谷ワイズ

◆会員増強委員の設置：土谷ワイズが会長職と兼務

◆次回例会7月14日、次々回例会8月4日

6月例会の様様



〈7月の予定〉

- 1日 野尻キャンプ顔合わせ会
- 1日 火起こしリーダートレーニング
- 2日 小学生定例野外活動つくんクラブ
- 3日 早天祈禱会
- 3日 主任会
- 4日 幼保園お芋堀り
- 7日～8日 全国YMCAディサービス担当者会
- 7日～9日 野尻湖リーダートレーニング
- 8日 音楽祭
- 9日 社会福祉協議会障がい者プログラム講師派遣
- 10日～8月10日 ICCPJ 台湾リーダー受け入れ
- 11日 みんなの食堂
- 11日 職員研修会(ブランディング)
- 12日 チャリティーラン実行委員会
- 13日～14日 東日本区総主事会議
- 14日 牛久センター運営委員会
- 15日 障がい児・者自立支援活動たんぼぼクラブ
- 15日～16日 高学年お泊り会
- 16日 4・5歳児野外活動わんぱくクラブ
- 17日 星の子 活動 講師派遣
- 18日 幼保園説明会
- 19日～24日 AYCチェンマイ わかりリーダー派遣
- 21日 サマースクール開始
- 21日～25日 野尻湖キャンプ
- 28日 茨城県私立幼稚園研修会 講師派遣
- 29日 アドベンチャーキャンプ 顔合わせ会
- 31日～8月2日 スマイルキャンプ

みんなの食堂の様子(5月16日)



【編集後記】

僭越ながら今年度も書記を務めさせていただきます。みなさまどうぞよろしくお願いいたします。

さて、早くも夏本番という気候ですが、わが家も早めの夏休みを取得して家族で北海道に行ってまいりました。

北海道ではサホロにあるクラブメッドに滞在しております。おりしも北海道も猛暑となり、気温は関東並みに上昇しましたが、当地らしいカラッとした空気のなかでリフレッシュしてきました。

フランス発祥のクラブメッドは、なんといってもG・Oと呼ばれる多国籍なスタッフのフレンドリーな対応が特徴的です。G・Oと食事をともに摂ったり、毎晩G・Oによる参加型のショーが開かれたりと、どこかYMCAのキャンプに似た雰囲気があります。家族みなでコミュニケーションを楽しみ、休暇を満喫することができました。

暑い日が続きますが、みなさまお身体に気を付けて、良い夏の日を送られることを祈っております。

書記 村田 淳



2016-17年度5・6月会計報告 会計：井上 恒久

	4月より繰越金	64,774
5月収入	会費	12,000
	スマイル	3,000
	食事	5,000
5月支出	講師謝礼	5,000
	リーダー補助(タイユースコンボケーション)	10,000
	主事東日本区大会参加	25,200
6月収入	スマイル	2,000
	食事	5,000
6月支出	食事代	5,000
	7月へ繰越金	46,574

◆ワイズの目的は『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、和田までお申し出下さい。YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。維持会員とは、YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参与し、YMCAの維持、発展に寄与することを願う会員です。